事業所名	レインボースマイル	支援プログラム	作成日	2024 年	9 月	13 日

法人（事業所）理念	1.常に人に温かい気持ちで接し、自分自身を強く、大きな気持ちでみつめます。 2.相手のことを受け入れ、理解するよう努め、信頼関係を大切にします。 3.仕事に自覚と誇りを持ち、職場に愛着を持って働きます。				
支援方針	一人一人の思いに寄り添い、個々の能力に合わせた支援プログラムを実施します。 子供たちが生き生きと楽しく過ごせる環境を提供するとともに集団活動で子供たちの能力を引き出し、成功体験を積み自己肯定感を育てます。				
営業時間	午前 10 時 0 分から午後 7 時 0 分まで		送迎実施の有無	あり 片道15分程度を想定	
	支　援　内　容				
本人支援	健康・生活	・日常生活で必要となる、衣類脱着後の畳み方や清潔な身だしなみやマナーなど、自立した生活が出来るよう支援します。 ・食育活動として、畑に苗を植える所から収穫までを子供たちと行い、収穫した野菜を調理するなど食事の楽しさを学びます。 ・連絡帳にて、その日の健康状態を保護者から情報共有するとともに、意思表示が困難な児童に関しては小さな変化や異常を見逃さないよう観察します。 ・自己で排便のコントロールが出来ない児童に関しては、職員間で会議を行い、自立が出来るよう専門的支援計画を作成し実施します。 ・目視で理解出来るよう通所してからの流れを絵カード等を使用して説明し、集団活動の前には声掛けや絵カードで時間の認識を高め、切り替えを出来るよう支援します。			
	運動・感覚	・基礎体力の向上をするエアロビックや筋力トレーニング、柔軟性や姿勢の維持を行うストレッチ運動を集団活動で行い健康な体つくりを支援します。 ・音楽療育やダンスなどでリズム感を養い、体の使い方や動作を覚えます。 ・サーキットトレーニングやランニングなどを通して、心肺機能の向上を支援します。			
	認知・行動	・創作活動や自由工作で手や指先の感覚を覚え、上手に動かせることが出来るよう支援します。 ・知的玩具やパズル等を通じて、物の形状や大きさ、視覚で一致させられる能力や音を合図として判断出来るような取り組みをし、理解度を高められるようにします。 ・こだわりに対して、一度受け止め上で、本人が納得する方法を探り、問題の解決をします。			
	言語 コミュニケーション	・日直を順番で定め、集団活動が始まる前に参加児童の点呼や活動中のルールの確認を実施、帰りの会では今日の出来事や楽しかったことなどを個々に発表することにより、自発的な発声を促します。 ・ホワイトボードに帰りに乗る車の名前を当番を決め書くもしくはマグネットで貼るなどして読み書きの能力向上に努めます。 ・集団活動では、チームで参加するゲームを行い、子供同士が話し合ったり、成功による喜びを共有出来るコミュニケーションが取れるよう支援します。 ・言葉で意思表示できる子供に関しては、話を聞いたり日常生活のアドバイスをするなどのコミュニケーションを取る。言葉で意思表示が困難な子供に関しては、絵カード等を用いてコミュニケーションを取れるよう支援します。			
	人間関係 社会性	・コミュニケーションを取るのが苦手で、一人遊びがメインになっている子供に対して、支援者が取りまとめ、様々な遊びで参加を促し、参加しやすい環境を作ります。 ・遊びや集団活動を通じて、通所している子供が関りを持ち、信頼関係や友情などを築けるよう支援します。 ・遊びや活動の前には、集団で行動するルールやマナーを説明し、毎回行うことで覚えられるよう支援します。			
家族支援	・定期的な面談とメンタルケア：6か月に1回の定期的な面談や突発的な相談など、子供の成長に関わる課題や悩み等を話し合い、問談解決に取り組みます ・情報の共有：子供に関するご家庭での様子や事業所での活動の様子をSNSや連絡帳を用いて、詳しく記載することにより具体的な支援を提供します		移行支援	・金銭的な感覚や日常のスキル向上のため、買い物を活動内で行い自立した生活のスキルを育てます。 ・自分の得意なことを把握し、希望する未来を自分で決定出来る力を育てます。	
地域支援・地域連携	・自立支援協議会への参加をします。 ・地域施設の利用：障害者研修保養施設やリハビリテーションセンターなど地域公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ・イベントを企画し、地域の方々との理解を深めます。		職員の質の向上	・安全計画に定める定期的な研修や教養を身に付けるための勉強会を実施します。 ・資格取得支援：資格取得の為に係る費用の補助や学習支援をサポートします。 ・評価と見直し：定期的な評価と見直しを通じて、職員のスキル向上を図ります。	
主な行事等	・年1回程度、保護者や子供が交流出来る行事を開催（活動発表会やお祭り等） ・季節に応じた行事を開催（ハロウィンや誕生日を祝う会） ・食育プログラムの実施（畑で収穫した野菜を利用した調理実習）				